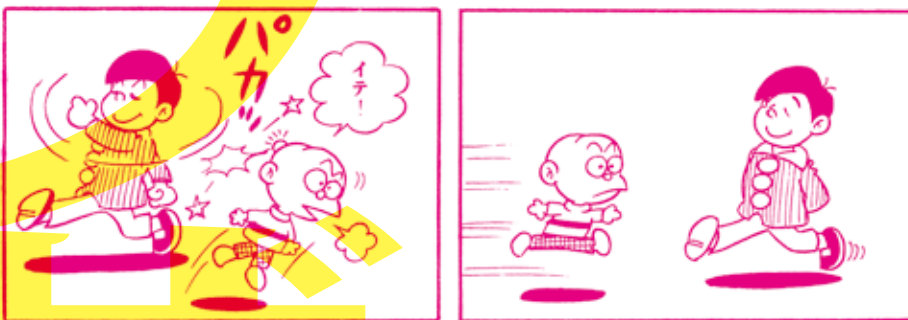
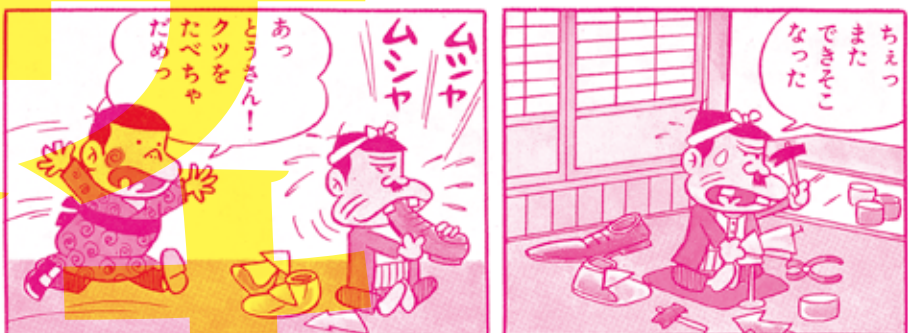




チビ太「おそ松くん」での初登場（週刊少年サンデー 1962年17号）



バカボンのパパ記念すべき初登場。最初は靴屋さん（週刊少年マガジン 1967年15号）



「ニャロメ」という鳴き声とともに正式に登場（週刊少年サンデー 1968年48号）



ウナギヌメ、突如現れる（週刊少年マガジン 1972年33号）



ペラマッチャ登場シーン（週刊少年サンデー 1971年39号）



「レッツラゴン」（復刊ドットコム）
赤塚先生がエッセイやインタビュー等で、
いつも「いちばん好きな作品」として
挙げていた名作が、約10年振りに
読める。（全7巻）

関連イベント!!

その
①「レレレとららの
キャラクター談義」

レレレの
赤塚りえ子
×
ららの
手塚るみ子

6.20 [土] 16:00-17:30
当館2階閲覧室
入場無料（ただし会員登録料として300円が必要）
聞き手：川口貴弘

心に残るキャラクターを次々に生み出し世に残した
赤塚不二夫と手塚治虫。両巨人の娘である赤塚
りえ子さんと手塚るみ子さんに、父たちの作品にみる
キャラクターについて話していただきます。

その
②「イガラシ記者の、マンガの
キャラクターになるとは？」

五十嵐隆夫
(赤塚不二夫・元担当編集者)

7.18 [土] 16:00-17:30
当館2階閲覧室
入場無料（ただし会員登録料として300円が必要）
聞き手：赤塚りえ子

「天才バカボン」を長年担当なさっていた編集者、
五十嵐隆夫さんに、マンガのキャラになってしまっ
とはどんな気持ちなのか。また、作品誕生の現場に
いらした立場から、「天才バカボン」のキャラクター
誕生のエピソードを中心に、赤塚作品や先生ご自身
の人となりについて話していただきます。

神保町×明治大学 連続講座
第4回としての開催です。

その
③「文章はダミーですので、
ダミーで、ダミーなのだ」

山田 一郎
(マボロシの超有名マンガ家)

9.XX [土] 16:00-17:30
明治大学
駿河台キャンパス
入場無料
聞き手：赤塚不二夫

文章はダミーです。文章はダミーです。文章はダミー
です。文章はダミーです。文章はダミーです。文章
はダミーです。文章はダミーです。文章はダミーです。
9月の何日かに、赤塚不二夫の生誕を祝うイベント
をする予定です。これはホントです。決まったら開催
日時をHPとツイッターで報告するのだ。

※どのイベントも、会場が混み合う場合、
入場をお断りすることがあります。
ご了承ください。



赤塚不二夫 生誕 80 周年

赤塚キャラ
誕生のひみつ展

2015.6.19 [金] - 10.4 [日]
明治大学 米沢嘉博記念図書館

http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/

【開館時間】月・金 14:00-20:00 / 土・日・祝 12:00-18:00 【休館日】毎週 火・水・木（祝日は開館）
※特別整理日などで休館する場合があります。当館HPで確認、または開館日時に電話にてお問い合わせください。
主催◎明治大学 米沢嘉博記念図書館 〒101-8301 東京都千代田区猿楽町 1-7-1 Tel.03-3296-4554
企画協力◎株式会社フジオ・プロダクション 協賛◎株式会社復刊ドットコム 協力◎川口貴弘 (takdesign inc.) / 名和 広



©Fujio Akatsuka

80th
ANNIVERSARY

明治大学
MEIJI UNIVERSITY

先着順で
「レッツラゴン」
ステッカー
進呈!!

明治大学 米沢嘉博記念図書館

http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/

【開館時間】月・金 14:00-20:00 / 土・日・祝 12:00-18:00 【休館日】毎週 火・水・木（祝日は開館）

〒101-8301 東京都千代田区猿楽町 1-7-1 Tel.03-3296-4554

※特別整理日などで休館する場合があります。当館HPで確認、または開館日時に電話にてお問い合わせください。

JR 御茶ノ水駅より徒歩7分、水道橋駅より徒歩8分、地下鉄／神保町駅より徒歩8分